

1.事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 文化国際課文化振興室長 早弓太 電話番号 0852-22-6776

事務事業の名称	ミュージアムネットワーク構築	
目的	(1) 対象	ミュージアム協議会に加盟する文化施設
	(2) 意図	インターネット上のバーチャルミュージアムの運営と県内美術館・博物館の情報の共有化を図る。
事業概要	ネットワーク上に「バーチャル（仮想）ミュージアム」を開設し、しまねミュージアム協議会に加盟の博物館等が保有している収蔵品等の3D映像や高精細制止画像を駆使した企画展の開催、各施設の紹介などを行うことで、集客効果の向上による来館者数の増加や、貴重な歴史資料として学術分野に寄与することを目的とする。	

2.成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 ホームページアクセス数	目標値		175.0	175.0	175.0	175.0	千件
		取組目標値						
	式・定義 アクセス数	実績値	169.0					
		達成率	-	-	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3.事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	261	243
うち一般財源 (千円)	261	243

4.改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5.評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

・しまねミュージアム協議会に加盟している県内75館の美術館・博物館の情報を一括して情報提供している。  
 ・加盟館が実施するイベントの更新のみでなく、子ども向けのミュージアム探検隊などによる学習的要素を取り入れた企画や加盟館及び館周辺の観光スポットなどを結びつけたミュージアムロードなど観光的要素を取り入れた企画など、幅広い層に向けた魅力的なコンテンツを提供している。

6.成果があったこと（改善されたこと）

加盟館学芸員の共同研究の成果である共同研究紀要を公開し、コンテンツの充実を図った。

7.まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

ホームページアクセス数の伸び悩み

②困っている状況が発生している「原因」

閲覧者の固定化等が想定される

③原因を解消するための「課題」

新規閲覧者の獲得

8.今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

アクセス数を増やすための取り組み

・しまねバーチャルミュージアムから加盟館HPへアクセスできるよう設定しているが、全ての加盟館HPからしまねバーチャルミュージアムへアクセスできるようになっていない。双方でアクセスできるようにすることで、しまねバーチャルミュージアムへのアクセスが増え、加盟館の効果的、効率的なPRが可能となる。

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効果的・効果的に行ってください。

・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）